



大牟田市消防団広報紙

しよら太くん だより

第6号

2016年5月発行

発行：大牟田市消防団予防委員会



市長挨拶

中尾昌弘

大牟田市消防団の皆様におかれましては、地域住民の生命や財産を守るため、献身的に消防業務にご精励いただいております。心より感謝申し上げます。

今日、消防団員が全国的に減少傾向にある中、本市では、堺団長をはじめ、多くの団員の皆様が、地域のイベントなどに参加され、消防団への加入を呼び掛けられたり、広報紙を発行されるなど、積極的な加入促進と情報発信に取り組んでいただいております。このような日頃の取り組みが認められ、平成28年3月に開催された消防庁消防団等表彰式において、消防庁長官より「消防団等地域活動表彰」を受賞されました。このたびの栄えある受賞を心よりお祝い申し上げます。

また、本市では、従来から、消防団と消防署の連携が強固で、「署団一致」の体制が図られており、大変心強く思っております。本市といたしましても、今後とも、安心して安全に暮らせるまちづくりに全力を尽くしてまいりますので、消防団の皆様の一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。大牟田市消防団の益々のご発展と団員の皆様方のご活躍・ご健勝を祈念いたします。

平成28年 大牟田市消防出初式



平成28年1月10日（日）午前9時から大牟田文化会館と笹林公園を会場に、平成28年大牟田市消防出初式を開催しました。

第1部の式典では、消防職員と消防団員の功績や永年勤続に対する表彰、消防長訓示や来賓祝辞などが行われました。第2部では、大牟田市役所正面玄関前にて、参加部隊による分列行進が行われました。第3部では、初めての試みで消防団員による小隊訓練の展示が行われ、最後に消防操法展示に続き、色とりどりの一斉放水で幕を閉じました。

各方面隊訓練実施報告

南部方面隊



東部方面隊



日 時：平成27年12月6日（日）
 9時から12時迄
 場 所：平原小学校校庭
 参加人数：70名
 訓練内容：通常点検・規律訓練・行進間訓練
 講 評：署員の指導のもと二班に分かれて訓練を行いました。最後は全団員で行進間訓練を行いました。新入団員をはじめ全員真剣に取り組みました。
 （副団長 黒田 洋）

日 時：平成28年3月27日（日）
 10時から12時迄
 場 所：駛馬北小学校校庭
 参加人数：65名
 訓練内容：各分団相互の中継送水訓練
 口頭による伝令伝達訓練
 講 評：伝令を口頭で行ったが、なかなか伝わらず中継・送水に時間がかかった。問題点や反省点などを話し合い本署分隊の指導により繰返し訓練することで、自分の身に付くことができました。
 （副団長 田代 良人）

西部方面隊



日 時：平成28年2月14日（日）
 10時から11時迄
 場 所：大牟田小学校校庭
 参加人数：45名
 訓練内容：通常点検
 講 評：通常点検のみになってしまいましたが、参加人数が多かったためいい訓練になりました。
 （副団長 木下 博之）

北部方面隊



日 時：平成27年11月から12月
 19時から21時迄
 場 所：大牟田北高等学校体育館・笹林公園緑地運動公園
 参加人数：指揮者以下27名
 訓練内容：通常点検及び小隊訓練
 講 評：出初式での展示の為2カ月間練習してまいりました。最初は、歩幅が合わなかったり号令を覚えるのがやっとでしたが、徐々に指揮者の号令通りに動けるようになり、本番では一糸乱れぬ動きができていい訓練でした。
 （副団長 杉野 和則）

山林火災を想定した署・団合同防ぎょ訓練



平成28年3月6日（日）春の火災予防運動の一環で、山林火災を想定した署・団合同防ぎょ訓練を市営龍湖瀬団地一帯で実施しました。今回の訓練は、西部方面隊が担当し、防火水槽を利用した2ラインの中継送水と放水訓練を行いました。また、併せてデジタル簡易無線を使った伝達訓練と連絡指揮訓練も行いました。

春の火災予防運動

平成28年3月1日(火)～7日(月)は、春の火災予防運動で期間内は、各分団消防車等で地域を巡回しました。女性分団は、ゆめタウン大牟田とイオンモール大牟田で、火災予防の電子紙芝居やアンケートとチラシも配布し、火災予防の啓発運動を行いました。



第24回 福岡県消防操法大会

平成28年9月4日(日)に開催される第24回福岡県消防操法大会へ大牟田市は、小型ポンプの部で出場することになりました。各分団よりエントリーされた17名は、これから厳しい練習の中で選抜され選手が決まります。担当副団長・指導員からエントリーメンバーへのメッセージを取材しました。



副団長 杉野 和則

からも多く参加していただき大変嬉しく思います。

これから大会に向けて指導員を中心に団本部や団員のサポート、消防署員の方々の給水作業等の手伝いなど、多くの人に協力していただきながら訓練を進めていきます。

選手候補の皆さんにとって仕事を終えてからの訓練は本当に大変だと思えます。しかし、訓練を通して技術の面からも団員としての自信がつかってくるのです。大会当日まで長丁場となりますが、自分の体調管理を十分に行い指導員からの指導を確実に自分のものにして、「最後までやり遂げるのだ!!」という強い気持ちを持って訓練に取り組んでもらいたいと思います。そして、九月の大会では、全員で力を合わせてよい結果を市民の皆様にご報告できるように頑張っていきます。



指導員代表 菊池 和広

今年小型ポンプでの出場で福岡県はポンプ車もそうですが小型は特にレベルが高く五位以内入賞は並大抵ではありません。

私たち指導員の役目は選手の素質や癖など見てどう伸ばしていくか、そして技量だけでなく「絶対勝つ」という強い気持ちと自信を持たせる事が大事で、指導員と選手が一致団結すれば結果は見えて来ます。警防委員、各分団の皆さんにはサポート等お世話をおかけしますがご支援宜しくお願いします。

操法大会エントリー名簿

分団本部	部長	荒木 隆志
倉永 1部	部長	西山 治幸
銀水 3部	班長	桑原 幸人
みなと 1部	班長	池田 武史
三池 2部	班長	吉田 祐輝
羽山台分団	団員	池田 宗久
みなと 1部	団員	工藤 貴央
倉永 3部	団員	世戸口隆之
みなと分団	団員	坂口 真利
倉永 4部	団員	鶴田 陽生
天領分団	団員	木下 俊輝
吉野分団	団員	島 諒恵
吉野分団	団員	河野 匠
吉野分団	団員	吉田 健太
吉野分団	団員	西山 琢哉
吉野分団	団員	西山 和秀
白川分団	団員	塚本 吉洋

練習日程

4月4日(月)から
毎週 月・木
19時30分より
21時まで

練習会場

第2市民体育館1階

※5月以降の

練習会場は未定





団長挨拶 堺 藏次

はじめに、平成28年4月14日より続いている「熊本地震」において被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

平成25年12月に施行された「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」により消防団には地域の防災リーダーとしての役割が課せられました。消防団への加入促進を始めとする消防団の基盤強化。消防団員の装備・教育訓練の改善。消防団の広報啓発活動の充実による消防団の強化などが課題としてあります。本市においても入団年齢制限の撤廃、大牟田市在住者に限っていた団員資格を勤務先や通学先まで広げたり、60歳以上でも機能別団員として活躍いただけたりと改善を図っています。おかげで600名近くまで減少した団員数が現在は670余名まで回復しております。また今回は10名の「防災士」が誕生し、これからの減災や地域の防災力向上に寄与できると大いに期待しています。

今年度の3月に大牟田市消防団は地域活動表彰として「消防庁長官表彰」を受賞しました。全国で37団、九州では3団という名誉あるものです。この受賞を契機に、さらに地域に根差した魅力ある消防団活動を行っていく所存であります。市民の皆様の一層のご理解とご支援をお願いいたします。

平成28年 大牟田市消防団新団員入団式

平成28年4月24日(日) 大牟田市消防本部にて昨年度入団した46名中31名で新団員入団式が開催されました。式典終了後、会場を元延命中学校体育館に移し、停止間・行進間の諸動作やホース延長等の訓練が行われました。



消防団員募集!!

男女不問

新入団員名簿

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 平原 | 中村 | 城徳 | 羽山 | 天領 | 大正 | 中友 | 平原 | 女中 | 飯尾 | 古賀 | 伊藤 | 原藤 | 井原 | 稲又 | 池田 | 花田 | 豊福 | 廣瀬 | 中島 | 中村 | 城徳 | |
| 原 | 浩二 | 太郎 | 北台 | 領正 | 正友 | 友原 | 性北 | 性北 | 性北 | 賀樹 | 樹里 | 裕二 | 慎也 | 宗陽 | 宗陽 | 宗陽 | 宗陽 | 宗陽 | 宗陽 | 宗陽 | 宗陽 | 宗陽 |
| 玉川 | 川取 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 | 池田 |

今後のスケジュール

- ★県総合防災訓練 5月29日(日)
- ★消防団レクリエーション 6月5日(日)
- ★港まつり警備 7月16日・17日(土・日)
- ★おおむた「大蛇山」まつり警備 7月23日・24日(土・日)
- ★花火大会警備 8月11日(木)
- ★大牟田市総合防災訓練 8月28日(日)
- ★第24回福岡県消防操法大会 9月4日(日)
- ★第7号発刊(11月予定)



編集後記

年2回発行のしよう太くんだよりも第6号となりました。今年の冬は異常気象でマイナス7度という超寒波に襲われ凍結の影響で断水し、全国版のニュースにも取り上げられました。災害はいつ起こるかわかりません。もしもの時に備えておくことが大切です。月日が経つとその意識も薄れてしまいますので、私たち消防団もできる限り訓練を行いたいと思います。今年度は県の消防操法大会が開催されます。選手・指導員サポート隊の三位一体で練習に励みますので応援よろしく願います。最後にありますが、ホームページの開設ももう少しで準備が整うところとなりましたので、今しばらくお待ちください。

ただいまホームページは工事中です!!
リニューアルまでしばらくお待ちください。

